

平成 27 年度水質事故発生状況

平成 27 年度に発生した水質事故は 52 件でした。

1 水系別水質事故発生件数

水系別では、多摩川水系で 25 件、鶴見川水系で 16 件、東京湾で 11 件の水質事故が発生しました。

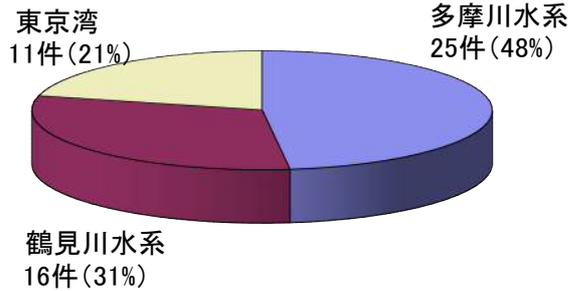


図1 水系別事故発生件数

2 種類別水質事故発生件数

種類別については、油浮遊が 23 件、着色水が 19 件、濁水が 7 件、その他が 3 件でした。なお、魚死亡及び pH 異常は 0 件でした。

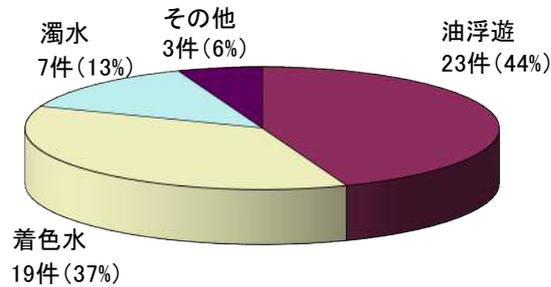


図2 種類別事故発生件数

3 原因別水質事故発生件数

原因が判明した水質事故は 14 件で、工場・事業場が 6 件、建設工事が 1 件、船舶が 4 件、その他が 3 件でした。また、原因不明の水質事故は 38 件で全体の 73% でした。

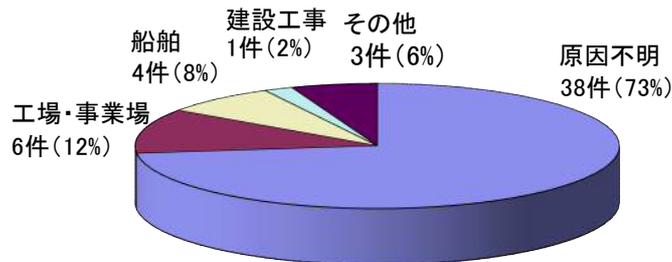


図3 原因別水質事故発生件数経年推移

4 3ヶ月ごとの水質事故発生件数

3ヶ月ごとの事故の発生件数は次の表のとおりでした。

表1 水系別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
多摩川水系	8	5	6	6
鶴見川水系	5	4	3	4
東京湾	4	5	2	0
計	17	14	11	10

表2 種類別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
魚死亡	0	0	0	0
油浮遊	6	7	5	5
着色水	10	4	4	1
濁水	1	0	2	4
その他	0	3	0	0
計	17	14	11	10

表3 原因別水質事故発生件数

	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
原因不明	11	9	8	10
その他	2	0	1	0
船舶	1	1	2	0
建設工事	0	1	0	0
工場・事業場	3	3	0	0
計	17	14	11	10